

四国圏広域地方計画スケルトン（案）

平成 20 年 3 月

四国圏の発展に向けた基本方針 （四国圏を取り巻く状況）

（1）社会の潮流

- 人口減少・高齢化の急速な進行
- 災害・環境問題等の安全に対するリスク・不安の増大
- 産業技術の高度化・情報化の進展
- 産業・雇用構造の変化と地域間競争の激化
- 広域交流の拡大・グローバル化の進展
- 価値観・ライフスタイルの多様化と心の豊かさの重視
- 「新たな公」の役割の重視

（2）四国圏の特徴

- 美しい自然風景、独自の歴史・文化の存在
- 多様な地域の存在と相互の地理的近接性を活かした交流の可能性
- 確かな力ある産業の存在
- 個性のある一次産業、食等の存在
- 人材育成活動の活発化
- 厳しい地勢・自然条件
- 産業集積・企業集積の不十分さ
- 社会経済面・生活利便性面の格差とインフラ整備の遅れ
- 四国圏内外との連携・交流の弱さ
- 人口減少による国土の荒廃・喪失

（3）四国圏の課題

- 災害や環境に対する安全・安心の確保
- 外部環境変化に対応した産業活性化の展開
- 豊富な地域資源の活用と魅力の創出
- 圏域内外における結びつきの強化
- 中山間地域、半島及び島しょ部等の活性化と都市における活力の向上

四国圏の発展に向けた基本方針 (四国圏の将来像)

(1) 基本方針：「地域の強みを活かし、圏域全体の連携によって自立的に発展する『癒やしと輝きのくに』四国の創造」

- 安全・安心と経済活力を支える環境づくり
- 地域のことは主体的に自分たちで取り組むという考えに基づく、独自性、個性を活かした地域づくり
- 地域づくりを進めるための「担い手となる人材の育成」「地域資源の活用」「『新たな公』の構築」
- 圏域内の多様な地域が適切な役割分担を図り戦略的に連携することにより新しい四国の価値を創出
- 全国、世界との交流連携を深めることにより、さらなる活力を創出

(2) 四国圏の発展に向けた目標

- 安全・安心を基盤に、快適な暮らしを実感できる四国 ～心穏やかに暮らせるやすらぎの実現～
- 地域に根ざした産業が集積し、競争力を発揮する四国 ～グローバル化を生き抜く産業群の形成～
- 歴史・文化、風土を活かした個性ある地域づくりを進め、人をひきつける四国 ～おもてなしの心あふれた癒やしの実現～
- 東アジアをはじめ、広域的に交流を深める四国 ～進取の息吹きを与える交流の創出～
- 中山間地域・半島部・島しょ部等や都市が補完しあい活力あふれる四国 ～農山漁村と都市の共生～

四国圏の発展に向けた戦略的取組

(1) 安全・安心を基盤に、快適な暮らしを実感できる四国

- 災害に強い地域をつくる
 - ・ 東南海・南海地震等大規模災害発生時における被害の抑制と迅速な復旧
 - ・ 災害時の交通・情報通信ネットワーク強化
 - ・ 減災に向けた地域との相互連携と住民一人一人の防災に対する意識の向上
 - ・ 広域的な応援体制の構築
- 自然・地球環境との調和を高める
 - ・ 失われつつある自然との共生

- ・ 森林、農地、河川流域の適切な整備・保全と水資源の確保
- ・ 人間活動と自然のプロセスが調和した物質循環の構築
- ・ 自然と地球にやさしい環境保全活動・環境教育の推進
- **地域の暮らしの快適性を高める**
 - ・ 安全・安心で快適な生活環境づくり
 - ・ 地域づくりの担い手の育成と多様な主体が参加できる仕組みづくり

(2) 地域に根ざした産業が集積し、競争力を発揮する四国

- **絶え間ないイノベーションにより世界に通用する産業を育てる**
 - ・ イノベーション促進活動を牽引するコア企業の創出
 - ・ 圏域内外の連携による新たな事業展開の推進
 - ・ 地域の協働による産業人材の育成
 - ・ 知的財産戦略の構築
- **多元的成長力を持つ産業集積を高める**
 - ・ 異業種との連携等による新たな展開
 - ・ 農林水産業の競争力の強化
 - ・ 地域の特性・強みを活かした企業立地環境の整備

(3) 歴史・文化、風土を活かした個性ある地域づくりを進め、人をひきつける四国

- **美しい風土を形成し地域の魅力を高める**
 - ・ 美しい自然を舞台とした地域独自の風景づくり
 - ・ 美しい自然・景観の保全と次世代への継承
- **歴史・文化的資源を継承し地域の独自性を発揮する**
 - ・ 地域の歴史・文化の継承
 - ・ 四国遍路をはじめ歴史・文化を活かした新たな魅力の創造

(4) 東アジアをはじめ、広域的に交流を深める四国

- **東アジア・世界との交流を活性化する**
 - ・ 国際ゲートウェイ機能の強化
 - ・ 戦略的な情報発信・PRの強化
- **環瀬戸内海や全国との交流を活性化する**
 - ・ 交流を支える四国圏外とのネットワークの強化
 - ・ 四国圏の地域資源等の魅力の全国への発信
- **圏域内の交流を活性化する**
 - ・ 各都市の魅力向上と相互連携の強化
 - ・ 都市と中山間地域等との交流促進

(5) 中山間地域・半島部・島しょ部等や都市が補完しあい活力あふれる四国

- **農山漁村（中山間地域等）の暮らしと環境を支える**
 - ・ 安心して暮らしやすい農山漁村の形成（日常生活の利便性向上）
 - ・ 農林水産業の再生
 - ・ 地域の魅力向上と都市との交流
- **都市の魅力・快適性を高める**
 - ・ 集約型都市構造の実現と都市機能の充実
 - ・ 多様な主体が参加できる個性あるまちづくり

広域プロジェクト

※本資料は、四国圏プレ広域地方計画協議会等における検討状況を整理したものであり、今後の追加・変更がありうるもの